

## たすけあいネット活動に参加して

ボランティア 鳥居武彦

私は7月より「居住者安否確認」を生涯初のボランティアとして始めました。利用者の玄関ドアに赤色のマグネットが貼り付けて有るか無いかで安否確認し、マグネットが無い時はインターホンで応答確認するというサポートです。何回かマグネットが出ていない時がありましたが、インターホンを押し世田谷区の協力員であることをお伝えしますと、「出すのを忘れていました」と玄関に顔を出してくださりこちらもホッといたしました。殆どの方がマグネット貼りに慣れてきて忘れることが少なくなり、業務は短時間で済んでいます。



これを機にいろいろな活動に携われればという思いで、9月28日に行われた見守りボランティア研修に参加しました。これまで私は、利用者側の全ての要望に応じてさしあげる事が良いボランティアだと漠然と思っていました。しかし今回の安否確認を目的としたコミュニケーションの模擬体験学習を通して、ボランティアに大切なことは何かを示されました。まずは、ボランティアする側の判断力、冷静さ、信頼関係、観察力、NOという力の必要性。次に、利用者側から安否確認以外の要望がある場合の対応方法を確認しました。この点を踏まえた上で、笑顔で対応し、利用者の方々の不安を安心に変えていくサポートが出来ればと思われました。

今回の研修を通して学んだ「活動の手順と心得」を念頭に、今後も活動していければと思っております。

### 最近の住まいあんしん訪問サービス事例報

●8月の見守り実績 7件 訪問33回 担当延8名 ●9月の見守り実績 7件 訪問25回 担当延8名

No.	開始年月	性別・年代	地域	状況報告	担当
1	'11/04	男 80代	世田谷	体調も良くなりお元気に生活	1名
2	'13/02	男 60代	砧	変わりなくお元気に生活	1名
3	'13/10	女 80代	世田谷	消化器系内視鏡検査のため手術したが経過は順調	1名
4	'14/01	女 80代	世田谷	変わりなくお元気に生活	1名
5	'15/03	女 70代	世田谷	変わりなくお元気に生活	2名
6	'16/06	男 60代	世田谷	変わりなくお元気に生活	1名
7	'16/6	男 60代	北沢	お元気だが自身の体調変化に過敏	1名

### 高齢者住宅安否確認業務実績

●8月の実績 1件 訪問11回 担当4名 ●9月の実績 1件 訪問8回 担当4名

### 最近の相談事例紹介

- 退院直後で食欲がなく体調不良を訴える  
姪から荷物が届いたので開梱してほしい  
⇒体調不良についてはあんすこへ緊急連絡、開梱は体調が戻ってあらためて依頼ある予定
- 通院介助をお願いしたい⇒1名出張

- 電子レンジを買ったが設置ができないのでお願いしたい⇒1名出張
- 白内障手術で入院するが、退院後1~2日分の食事(弁当など)を買ってきてもらいたい⇒1名出張